



01 社内のお知らせ

2024年度入社内定式

2023年11月1日に由利本荘市グランドホテルにて令和6年度の内定式を開催しました。10名の方が内定となりました。



04 社内のお知らせ



内定式先輩社員メッセージ
板垣さん（暮らし 理学療法士）
何かを始めるときに失敗というものはつきものです。最初は何を頑張ればいいのか、何を目標にすればいいかわからない時もあると思います。私が大事にしている4つのことを紹介!



07 暮らし

秋田県介護サービス事業所認証

2023年11月10日付にて、池田ライフサポート&システム株式会社、社会福祉法人わかば会が秋田県介護サービス事業所認証となりました。



02 社内のお知らせ

内定式先輩社員メッセージ

杉本さん（食/農業）

まず3年ガンガン働いてみようと思っ先輩に教えてもらったなかで、私がどうやって働いてきたかお伝えします。2年目の終わりの今の状況を紹介します!



03 社内のお知らせ



内定式先輩社員メッセージ

佐々木さん（健康 管理栄養士）

「管理栄養士・栄養士って、なんか言うことが教科書的な」とあまり魅力を感じていませんでした。今は違い「この職に務めることができてよかったな」と思うことが多々あります。今そう思えるようになったのはなぜかな?と4年目のいま振り返り取り組んでよかったと思っている3つのことを紹介!



05 グローバル採用活動

アリス学園へ見学

2023年10月、アジア圏を中心に10カ国以上の留学生が在籍する石川県のアリス学園に見学へ!アリス学園は専門学校で、介護福祉学科・国際ビジネス学科・日本語学科の3つの学科があります。専門学科の学びに加えて「コミュニケーション能力」や「実践力」「行動力」にも力をいれていることが特徴です。



06 iKEYAKU健康フェスタ

10月22日 由利本荘で開催!

子ども調剤体験、オリジナルふりかけづくり、みそたんぼづくり体験、薬膳茶試飲、美容チェック、健康測定など...盛りだくさんのワークショップで子供から大人まで楽しんでいただけました!!



09 食らし

レクリエーションを実施!

年末年始クリスマス餅つきのレクリエーションを介護施設で開催!



いぶし銀

I B U S H I G I N

2024
冬号
Vol.28

寡黙だが、
心は熱く



CONTENTS

- ◆ iKEYAKU group TOPICS
- ◆ Purposeへの道標

TAKE
FREE

今号の「いぶし銀」

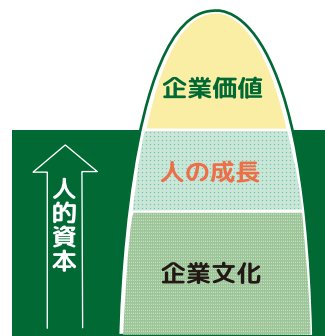
1. 人事総務部 ◆小田すみれ「社員みなさんのお役に立てるように頑張ります!」
2. アグリサポート事業部 ◆菅 芳信「農業の事は、株式会社池田に頼んで良かったと思っただけの様に、日々頑張って行きたいと思っいます。」
3. 情報システム ◆佐藤靖久「今までの経験を活かして皆さんの期待に応えられるよう頑張ります。」
4. 池田薬局かわぐち店OTC ◆遠藤道代「来店したお客様や患者様にいつも寄り添い、笑顔で対応できるように、自分の心も丈夫にしていきたいと思います!」

パーパス Purposeへの道標

みちしるべ

目まぐるしく変化する外部環境および、内部環境に適応し続けるため、iKEYAKU グループのパーパスを策定いたしました。その狙いは、企業としての目標を明確化し、あらゆるステークホルダー（様々な関係者）の状況をも捉えていくこと、また、働く人たちを動機づけ、企業文化を変革し、人財を引き付けるエンジンにすることにあります。

「Purpose への道標」は連載企画となります。第1回は「概論：取り巻く環境」として「人口推移と情報技術の急速な進化」「価値観の変遷、コミュニケーションの大切さ」に着目していきます。



iKEYAKUグループのパーパス(存在意義)

私たち iKEYAKU グループは、一人ひとりが地域の皆様に寄り添い、生活基盤を支える事業を通じて、「人の力」で皆様のお困りごとを解決し、「よりよく生きる」を実現するためのパートナーであり続けます。



背景：人口推移と情報技術の急速な進化

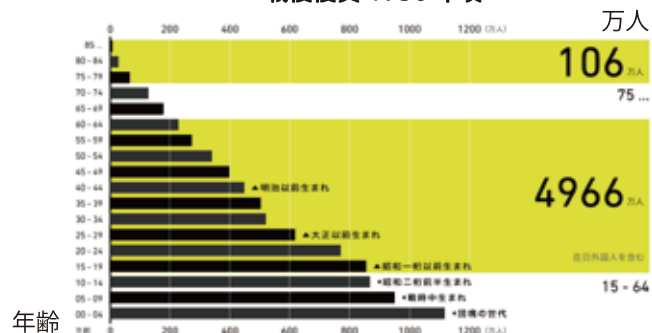
1 950 年から 2000 年頃までは「人口増加期」にあり「多くの若い人が少数の高齢者を支える」ことを軸とした社会システムをつくりあげてきました。しかし、今の時代は右記の図にあるように“困りごと”は多様な状況です。お客様のお困りごとに応じていくためにも「いかに作業にあたる工程を楽にしていくか」「それぞれの役割をを考えていくか」(≒生産性をあげる)「IT リテラシーをあげていくか」などを考えることが、いま重要です。

仕事の考え方を見直し、「どうやって自分たちがあと〇年働く環境を働きやすい環境としていくか」「どうやってお客様をサポートし続けることを可能にするのか」「自分たちの子どもや部下にどんな環境を残していくか」目の前の課題を前提としたうえで、最大限パフォーマンスを上げるために何ができるかを考えていきましょう！

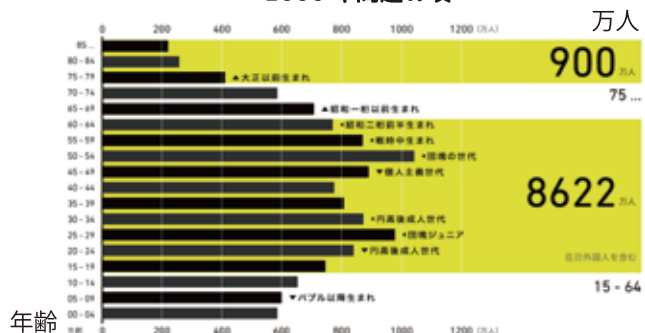
日本の人口推移予測

グラフデータ：ツタグラ 藤谷氏セッション資料 出典：国勢調査、国立社会保障・人口問題研究所中位推計（2006年改訂）

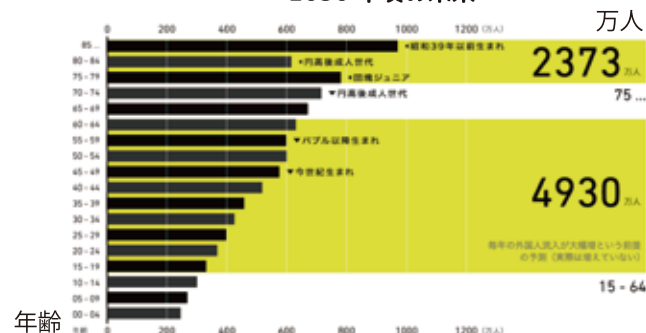
戦後復興 1950 年頃



2000 年問題の頃



2050 年頃の未来



1950

2000

2050

1980年代

1990年代

2000年代

2010年代

現在

PC 関連
(ハード・ソフト
ウェア、半導体)

インターネット
TMT*、電子商取引
*テレコム・メディア・テクノロジー

モバイル端末
SNS**、電子商取引
**ソーシャルネットワーク

IoT***、人工知能 (AI)、クラウド・コンピューティング
サイバー・セキュリティ
***モノとインターネットをつなぐテクノロジー

情報技術の急速な進化を原動力とした
新たな情報革命

電話 FAX メール 使えるかが求められた

LINE chat Albot 使いこなせることが求められている

時代の変化 (現況の一部)



背景：価値観の変遷、コミュニケーションの大切さ

「およげたいやきくん」の歌詞がサラリーマンの共感をよび哀歌として流行した一方で、現代は「ライフワークバランス」「働き方改革」などの言葉をよく耳にし、価値観が変遷していることが推測されます。

「家族との時間がほしい」「趣味に使うお金がほしい」「健康であるために運動をする時間を捻出したい」「ライフステージも大切にしながら働きたい」「子どもの手が離れてから 70 歳くらいまでは働きたい」などの願望・意志がそれぞれにあります。そのためには「作業であれば時間内に終わるように効率に行うための段取りを実行してみる」「先輩から教えてもらうために時間をもらった、次に同じことをするときにはもっと早くできるようになる」「同僚とのコミュニケーションを増やして、連携がスムーズにいくようにして、コミュニケーションロスを減らす」「一定期間休まざるを得ないから、今ここでこう頑張ろう！」などなど…やらなければならないことが一人ひとりに生じてきます。チームで働く以上、コミュニケーションをとり、それぞれの役割を全うし仕事をしていくことが大切です。